

基礎は「オンライン」で

研修の実施に向けた主な対応

基礎研修 (ビジネスマナーなど)	<ul style="list-style-type: none"> 自宅のパソコンなどで動画や中継を視聴して学習するオンライン研修 換気や座席間隔を空けるなど対策を徹底しながら、事務所や研修施設で実施
現場研修 教習コースでの運転研修	換気、人との接触を極力回避、車両の消毒などの対策を取りながら実施

聞き取りを行った企業の中で、基礎研修の方法として主に利用されているのがオンライン研修。事前にインターネット環境の有無を確認。必要に応じてパソコンやネット接続に必要な機器を支給し、講義の録画動画や中継映像、ネット上で提供される教材を利用し自宅で学習を進める。

また、北王流通は新入社員

新型コロナウイルスの感染拡大の防止に向け、人との接触を最小限にとどめることが求められている。4月1日に新入社員が入社してから間もなく2カ月となるが、例年のような各種研修の実施が難しい状況

状況の中、各企業では感染のリスクを低減する工夫をしながら対応を進めている。

聞き取りを行った企業の中で、基礎研修の方法として主に利用されているのがオンライン研修。事前にインターネット環境の有無を確認。必要に応じてパソコンやネット接続に必要な機器を支給し、講義の録画動画や中継映像、ネット上で提供される教材を利用し自宅で学習を進める。

ヤマタスは、ビジネスに必要なマナー、メール作成、文書の書き方といった研修を実施。近鉄工

門紹介や業務知識の学習グループによる課題演習を課している。西濃運輸もオンライン会議システムやネット教材を利用して研修している。

引

き続き、事務所や施設を行う企業もある。「室内の換気や、座席の間隔をなるべく広く取るなどの工夫を

新入社員の研修

予防徹底で実務も実施

新型コロナウイルスの感染拡大で、例年通りの新入社員研修を行うことが難しい状況が発生している。企業では、オンライン研修（1対1面対面）は「教えて」を参照）を利用しビジネスマナーなどの基礎研修を実施するほか、感染防止対策を徹底した上で現場実務や運転研修を行っている。

(遠藤 俊)

複数の拠点に配置し、テレビ会議システムを通して学びを進めた。

現場も運転も基本的に行う

では、現場研修や教習

コースでの運転研修はどうか。複数の企業は「感染防止を徹底し基本的には実施している」と回答。「全国の拠点でOJT（職場内訓練）を実施している」と岡山県貨物運

送。「トラックの消毒作業を行っている」（第一貨物）や「倉庫内で人が密集しないように安全管理をしている」（北王流通）などの工夫が見られる。

一方、自宅待機をしていることを理由に実施できていない企業では「社内の状況や新型コロナウイルスの動向を見て検討を進めていく」とする。

を複数の拠点に配置し、テレビ会議システムを通して学びを進めた。

コースでの運転研修はどうか。複数の企業は「感染防止を徹底し基本的には実施している」と回答。「全国の拠点でOJT（職場内訓練）を実施している」と岡山県貨物運

送。「トラックの消毒作業を行っている」（第一貨物）や「倉庫内で人が密集しないように安全管理をしている」（北王流通）などの工夫が見られる。

一方、自宅待機をしていることを理由に実施できていない企業では「社内の状況や新型コロナウイルスの動向を見て検討を進めていく」とする。